

沼田市議会9月議会報告その4

上川田町の

住民の願い実る！

路線バスが復活します



昨年9月まで川田・薄根・池田地域のバス空白地域を走っていた乗合タクシー

多くの反対を押し切って、星野市政が昨年の9月末で休止させた乗合タクシー。「乗合タクシーを存続させる会」(代表川田地区 原二次男氏、薄根地区 野村利二氏)は、川田、薄根、池田などの多くの住民の署名を添えて沼田市議会に「乗合タクシーの存続を求める陳情書」を提出しましたが、無情にも不採択にされました。

しかし、乗合タクシー利用者をはじめ、地域の多くの住民の声を代弁した日本共産党議員の質問に星野市長は、「バス路線の総合的な見直しの中で、対応していきたい、すき間対策としては、65歳以上の利用者に限って、福祉タクシー券で対応したい」と答えざるを得ませんでした。

今回、岩本線と南郷線の見直しの中で、来年4月から川田・鷲石地域の運行が再開される見直しになりました。市は、3往復程度を考えているようです。また、路線バス空白地区だった上野・屋形原・輪組地域にも新路線として乗り入れる計画です。

さらに、同じく昨年休止された奈良・秋塚地区や宇楚井・原地区も引き続き迦葉山線と佐山線の見直しの中で復活させる計画です。



井之川博幸議員



なんでも相談会のご案内

10月21日(木) 午後6時から(毎月第3木曜日)

場所：井之川博幸市議宅 高橋場町333(4地区) TEL24-5022

主催：日本共産党沼田北部支部

国保資格証明書交付88世帯

10月1日は国保保険証の切り替え日です。9月末現在の沼田市の国民健康保険被保険者は、一般9,348世帯、退職402世帯で計9,750世帯、前年比172世帯減、一般18,256人、退職946人、計19,202人で、前年比513人減です。

資格証明書交付(保険証未交付)は88世帯と報告されました。短期被保険者証交付数は、213世帯です。

日本共産党は、資格証明書では病院窓口で医療費の全額を払わなければならないので、所得の低い人ほど病院にかかりづらくなり、保険税滞納者に制裁措置として資格証明書を発行するのは、いのちにかかわる重大な弱いものいじめに他ならないとして、即刻中止するよう要求しています。

産業展示即売会が盛況でした

10月9・10・11日の3日間、沼田小学校屋内運動場及び校庭で開催された「産業展示即売会」が天候にも恵まれ大盛況でした。

10日は、早朝まで降り続いた雨により市民大運動会が中止になり、市民がこちらにどっと集まったようでした。



熊の子保育園運動会

天候に恵まれた11日、順延されていた熊の子保育園運動会が開催されました。



竹登り

0歳児のハイハイ競争や3歳児の竹渡り、4歳児の竹登りなど多彩な競技が行われました。



竹渡り

2010年10月17日 No.535

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料